ツールボックス

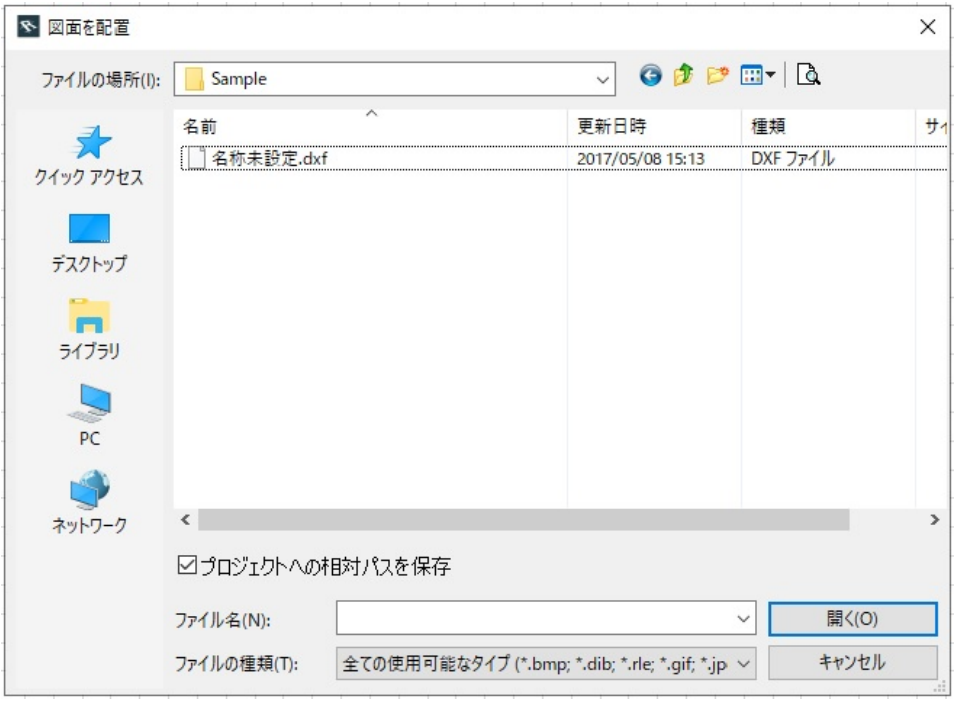
図面ツール

作図画面やレイアウト画面に画像ファイルなどの外部のファイルを配置する時に使用します。図面ツールで配置したデータは、余白部分など不要な部分を隠す[トリミング]を行うことができます。

▽図面ツールを使って図面を配置する（平面図・立面図画面）

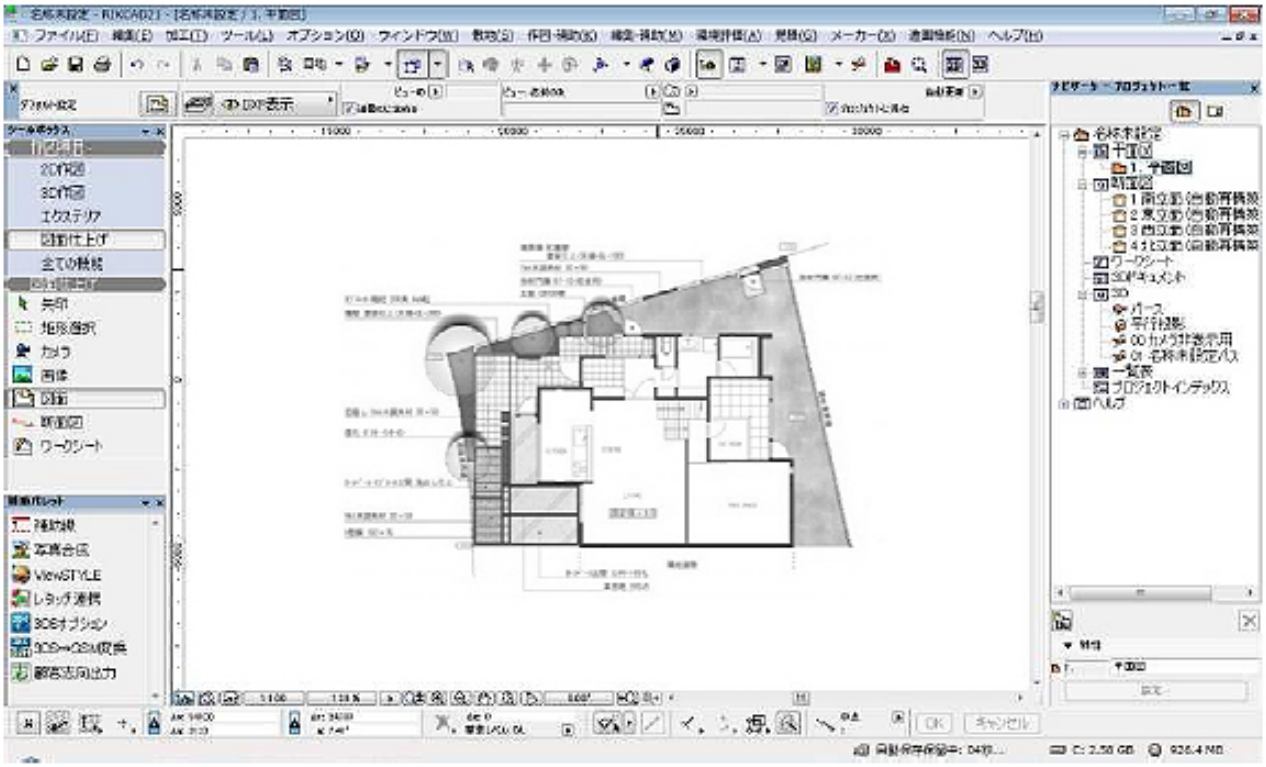
1）ツールボックスの「図面」ツールをクリックし、図面を配置する場所でクリックします。

2）取り込む図面データの場所を指定します。取り込むファイルを選択し[開く]ボタンをクリックします。



(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 00:23:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=24&id=100&artlang=ja

ツールボックス

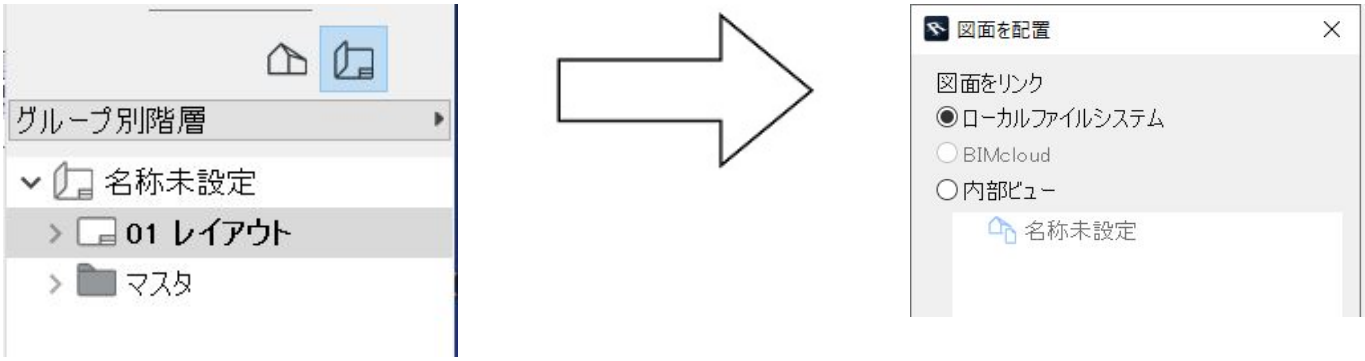


▽図面ツールを使って図面を配置する（レイアウト画面）

1）ツールボックスの「図面」ツールをクリックし、図面データを配置する場所でクリックします。

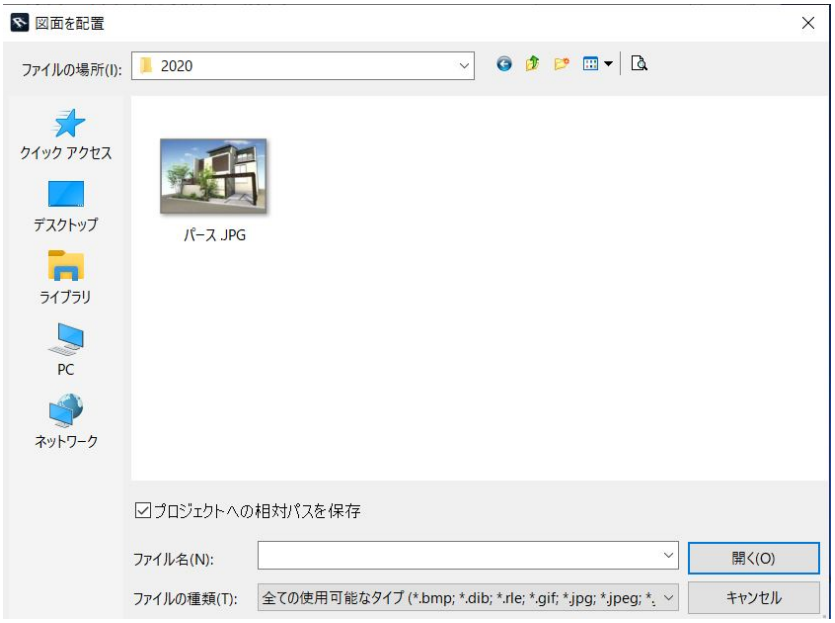
2）[図面を配置]画面が表示されるので、[ローカルファイルシステム]もしくは[外部ソース]にチェックを入れ、[参照ボタン]をクリックします。

3）取り込む図面データの場所を指定します。取り込むファイルを選択し[開く]ボタンをクリックします。



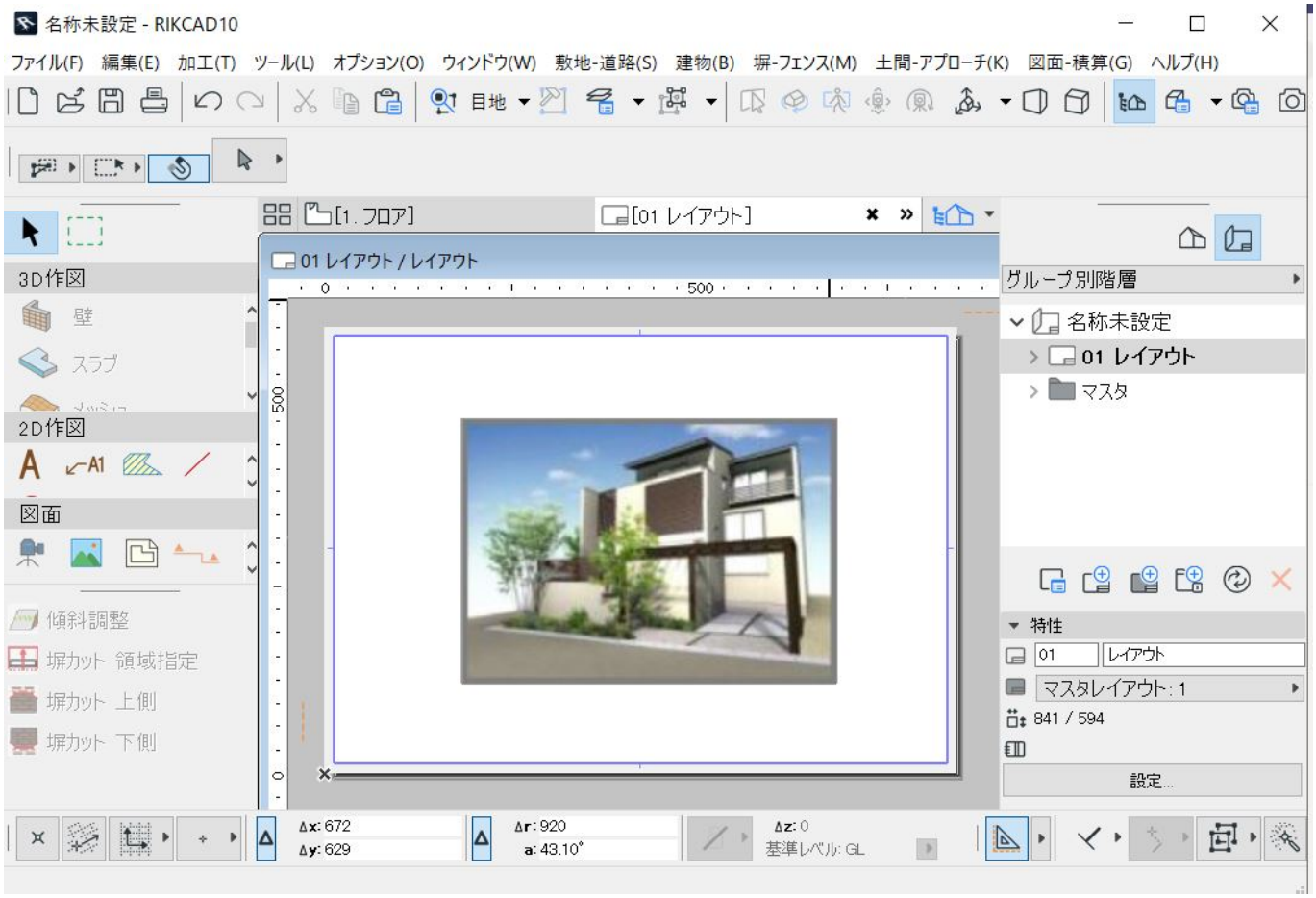
(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 00:23:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=24&id=100&artlang=ja

ツールボックス



(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 00:23:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=24&id=100&artlang=ja

ツールボックス



▽取り込んだ図面要素を削除する

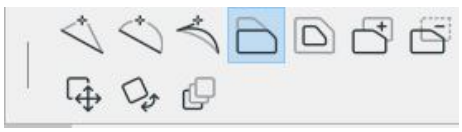
作図画面・レイアウト画面に取り込んだ図面要素を削除するには、ツールボックスの「矢印ツール」に切り替え、図面上から削除する図面要素を選択し、右クリック → [× 削除]をクリックするか、キーボードの[Delete]キーで削除します。保存している元のデータは削除されません。

▽取り込んだ図面要素を変形させる

図面ツールで取り込んだ要素は、「矢印ツール」を使って大きさを変更させたり、余白部分などの不要な部分を隠す[トリミング]を行うことができます。

１）矢印ツールで移動・変形させる要素を選択します。

２）選択された図面要素の上でクリックすると[ペットパレット]が表示されます。
☆ペットパレットはクリックする場所（角や外周線上）によって利用できる機能が異なるため、表示されるボタンが変わります。



△図面の四隅（黒い点）で長押しした場合

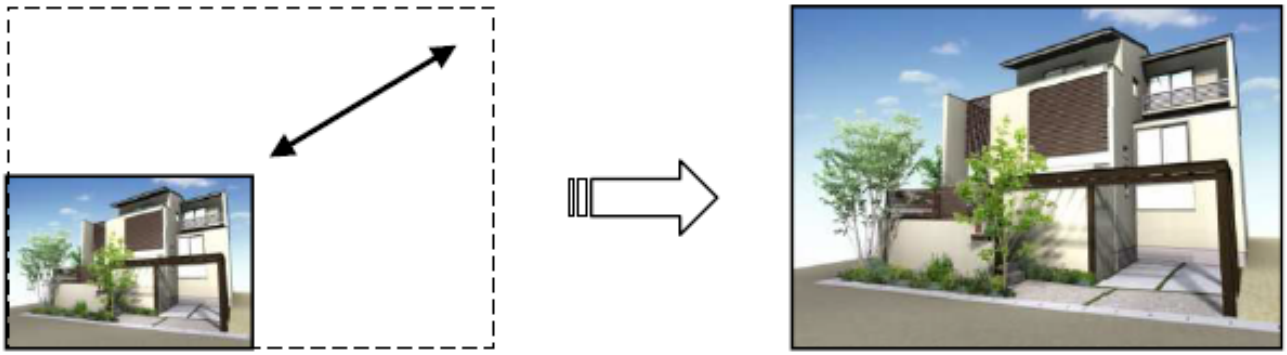


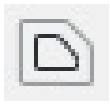
△図面の外周線上で長押しした場合

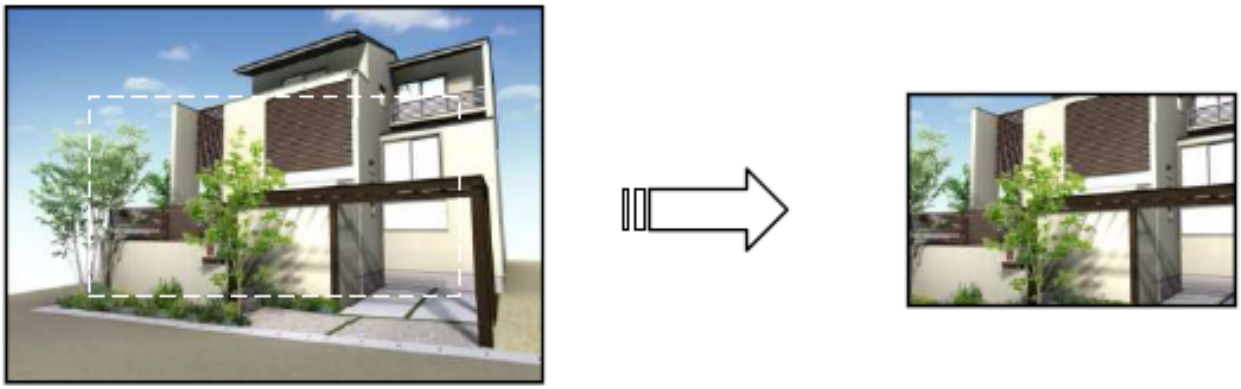
(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 00:23:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=24&id=100&artlang=ja

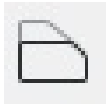
ツールボックス


ストレッチ：取り込んだ図面を伸縮させ、サイズを変更します。



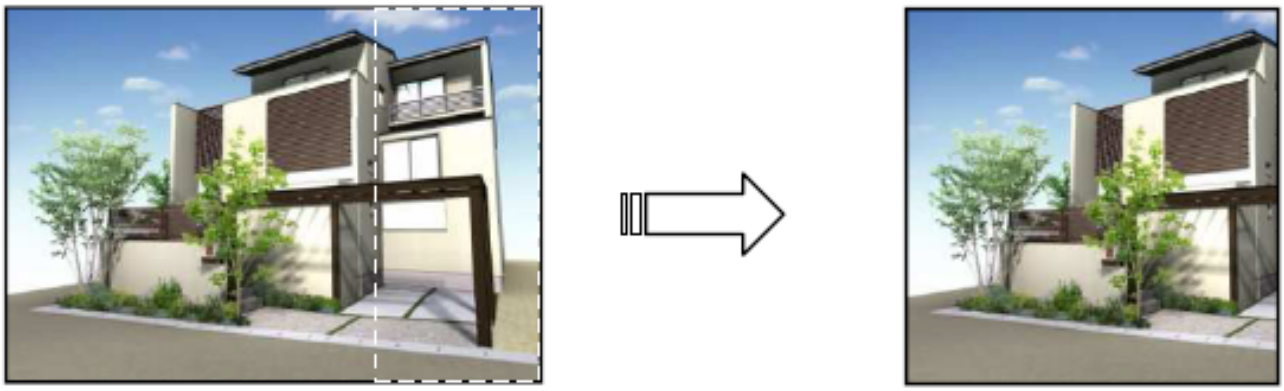

すべての辺をオフセット：すべての辺を同時に移動させてトリミングを行います。




辺をオフセット：指定した辺を移動させてトリミングを行います。

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 00:23:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=24&id=100&artlang=ja

ツールボックス



一意的なソリューション ID: #1099
製作者: 亀田
最終更新: 2020-05-26 17:23

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 00:23:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=24&id=100&artlang=ja